

担当 入札審査課 審査担当・システム担当
内線 5770

目的

建設工事等入札参加資格申請における添付書類のオンライン化や、電子入札共同システムの再開発に向けた要件定義等を進め、事務のペーパーレス化と事業者の利便性向上を図る。

事業概要

寄附募集事業

1 入札事務のDX実現に向けたシステム開発等

95, 665千円

(1) 建設工事等入札参加資格申請のオンライン化 47, 005千円

物品等入札参加資格申請における添付書類のオンライン化に引き続き、建設工事等入札参加資格申請における添付書類（履歴事項全部証明書、納税証明書等）をオンライン化するため、システム改修を実施。

(2) 電子入札共同システムの再開発 48, 660千円

入札のペーパーレス化と提出書類のワンスオンリーを実現するため、電子入札共同システムを再開発。令和5年度は再開発に向けた要件定義等を実施。

[令和5年度の取組内容]

- ・ 電子入札共同システムの構築目的や現状における課題点を踏まえ、理想とするシステム構成及び機能を検討する。
- ・ 再開発やその後のランニングに係る費用対効果を検証する。
- ・ 複数のシステム開発会社等への調査に基づく、現実的な機能の提案に基づいた仕様の策定を行う。

[再開発スケジュール（見込み）]

令和5年度	令和6年度～7年度(夏)	令和7年度(秋)～
要件定義等	システム再開発	新システム運用開始

(用語) 要件定義・・・システム開発の前段階において、実装する機能・性能等を明確化する工程